

令和3年 **2**月住まいのお手入れ



浴室のお手入れ

*入浴剤は風呂のタイプによって、配管部分などを劣化させる恐れがあるので注意。

*「追いだき」ができるタイプの風呂釜は、配管部分に湯垢などの汚れが付きやすくなります。

*強い酸性やアルカリ性、硫黄成分などが含まれる入浴剤を使うと、湯垢とともに付着し、配管を腐食させたり、劣化させたりする恐れがあります。

*入浴剤を使用する際は追いだきをせず、冷めたら足し湯をするようにしましょう。

*定期的に配管汚れを洗浄剤で落としましょう。

洗浄剤を入れた残り湯を追いだきして配管に通すことで、湯垢を分解します。

湯量 100ℓあたり過炭酸ナトリウム 200g が投入の目安。

*浴室内の小物類も一緒にきれいに。

洗浄剤を入れた湯につけこみ、追いだきをして 40 度ほどに温めます。

そのまま 2~4 時間ほど小物類を湯につけたままにしておくと、スポンジで軽くこするだけで汚れが落ちます。

*つけ置き後の湯は、洗い場や床の掃除、壁掃除にも二次利用できます。

*最後にすべてをシャワーですすぎ、浴槽には新しい湯を張って、10 分間ほど追いだき、湯を抜けば掃除完了。

☆冬場の換気扇 入浴時はスイッチをオフ

*換気扇も冷気の原因に。

入浴前や入浴中はスイッチを切り、入浴がすんだらオンに。

(2021 年 1 月 30 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)





住まいのお手入れ - 内壁



症状 - 壁面に水滴がたれる

☆診断の手順

- *外部からの水の侵入と、内部の水蒸気の結露が原因として考えられます。
- *外部のチェックは脚立・双眼鏡などを使い、外壁や屋根にクラック（ひび割れ）がないか確認します。
- *内部の壁は目視による確認をします。

☆対処方法

●壁から染み出しているように見える場合

- ①壁内部の結露した水の染み出しが考えられます。
壁の内側にある断熱材の施工状況を点検する必要があります。

- ②雨水が伝わり、染み出していることもあります。

- ③外壁や屋根にひび割れがないか確認します。

高所での作業は危険を伴いますので、工務店に依頼してください。

●換気扇の周りから水が垂れている場合

- ①換気枠とダクトと壁の間に隙間がないか確認します。

- ②隙間がある場合は、コーキングでふさぎます。

換気口にフードカバーがない場合は、取り付けすることで雨の侵入を防ぐことができます。

●エアコンの配管口から水が垂れてくる場合

- ①エアコンの配管を通して冷媒管のまわりに隙間がないか確認します。

- ②隙間がある場合はコーキングをして隙間をふさぎます。

(参考：NPO法人家づくり援護会「わが家の診断&対処法」)

